

各 位

2014年9月24日

株式会社 オロ

## 住友林業グループの住友林業情報システム株式会社が 基幹業務システムにオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」を導入

株式会社オロ（東京都目黒区 代表取締役社長 川田 篤、以下オロ）は、住友林業グループの住友林業情報システム株式会社（千葉県千葉市 代表取締役社長 三好 敏之 以下住友林業情報システム）がオロのクラウド ERP「ZAC Enterprise」（以下 ZAC）を基幹業務システムとして導入したことを発表いたします。

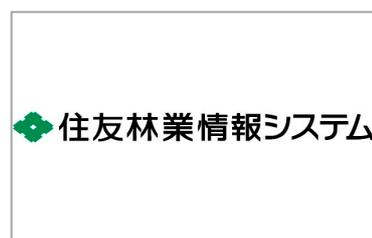
自社開発システムから ZAC 導入に至る経緯と、ZAC へのリプレイスにより実現した業務改善について、導入事例インタビューを ZAC 製品 Web サイトにて公開いたします。

### ■住友林業グループの IT 戦略を担う企業が、あえてパッケージシステムの導入を決めた理由

住友林業情報システムは、住友林業グループ唯一の IT 戦略企業として、グループ各種事業における広範囲なシステム開発から、システムインフラの企画・運用・監視、利用ユーザーのサポート業務を行っています。

住友林業情報システムは 2011 年に新基幹システム導入プロジェクトを発足。業務非効率の解消、成長・発展に備えた基盤整備、新 OS 搭載端末への対応などを目的に、今後 10 年間は使用に耐えうる基幹業務システムの構築を目指しました。プロジェクト開始にあたっては RFP（＝提案依頼書）が作成され、業務に最もフィットする

という点が評価され ZAC が採用されました。



### ■ZAC は自分たちの業務に最もフィットするシステムであり、経営改善を実現する戦略的な IT ツール

住友林業情報システムの ZAC では、「ソフトウェア開発業向け機能パラメータ」の中から複数の機能パラメータを採用。プロジェクトの工程別に作業工数データを集計し、その作業時間比率に応じて労務費・共通費・販管費などの原価・費用をプロジェクトに配賦する機能では、煩雑な仕掛品の計算を自動化することで、原価進捗と利益着地見込みのタイムリーな把握を実現しました。ZAC 導入後は負荷のかかる月次の経理業務の効率化や工数入力の精度が向上するなど多岐にわたり業務の効率化が進んでいます。プロジェクトのキーマンからは、ZAC から出力されるデータを活用することで、業務改善につなげる戦略的な武器として使っていきたいとの展望も伺っています。

【住友林業情報システム株式会社 ZAC 導入事例】 <http://www.oro.co.jp/zac/casestudy/case38.html>

<本リリースに関するお問い合わせ>

株式会社オロ マーケティンググループ 広報担当：西村 TEL：03-5843-0653 / Mail：[zac@jp.oro.com](mailto:zac@jp.oro.com)

## ■ クラウド ERP「ZAC Enterprise」について

ZACはプロジェクト別・案件別の利益管理を実現するクラウド ERP パッケージです。プロジェクト管理・販売管理・購買管理・勤怠管理・経費管理から管理会計・BI ツール・グループウェア機能を持ち、機能単位ごとの月額 SaaS 利用も可能です。2006 年の提供開始以来、300 社以上の導入実績、50,000 ライセンスの販売実績を持ちます。

### 特長1 クラウド SaaS 対応の ERP

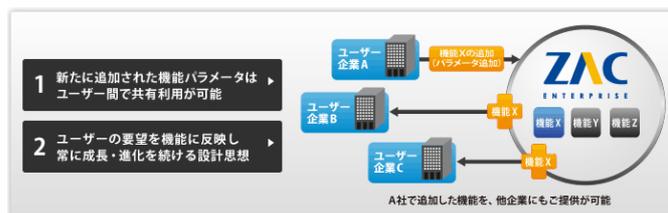
クラウド・SaaS型によるサービスの提供により、サーバー等のシステム導入に伴う各種設備投資が不要となります。日々のデータのバックアップやメンテナンスなどの保守・運用はオロのデータセンターで管理されるため、運用にかかる固定費・人件費の削減と、災害など有事の際の対策を実現します。



ZAC Enterprise の利用イメージ

### 特長2 パラメータ設計の機能優位性

ZAC はユーザー企業個々の要望に対して、パッケージ内部のパラメータを設定することにより機能適合するため、個別開発を必要とする従来システムに比べ、低コスト・短期間での ERP 導入を実現しています。パラメータはユーザーの要望を反映し日々追加されるため、常に成長・進化を続ける設計となっています。



パラメータ設計のイメージ

### 特長3 広告・IT・コンサルティングなどのサービス業に特化

ZAC は広告業・IT サービス業・ソフトウェア開発業・コンサルティング業などのサービス業に特化しています。プロジェクト管理会計、個別原価計算など、上記業種・業態に必要とされる機能要件・仕様をパラメータとして多数保有しており、サービス業のベストプラクティスを多数搭載した ERP パッケージと言えます。

### 主な導入企業（順不同）

株式会社カヤック	株式会社サニーサイドアップ
株式会社 ADK インターナショナル	株式会社ベクトル
株式会社クロス・マーケティング	株式会社永和システムマネジメント
イージス・メディア・ジャパン株式会社	株式会社みんなのウェディング
みらいコンサルティング株式会社	株式会社エイド・ディーシーシー
株式会社 INA 新建築研究所	株式会社デジタル・メディア・ラボ

## ■ 株式会社オロについて <http://www.oro.co.jp/>

オロは、アイデアとテクノロジーにより企業の内側と外側を強くするソリューションプロバイダーです。企業の内側を強くするソリューションとは、業務効率化や生産性向上などの経営課題を解決するサービスのことで、クラウド SaaS ERP パッケージ ZAC Enterprise の開発を中心に、IT ソリューションを提供しています。企業の外側を強くするソリューションとは、マーケティング・広報・採用などの対外コミュニケーションを総合的にデザインするサービスのことで、コミュニケーション戦略の立案から、web マーケティング、web インテグレーションを提供しています。

## ■ 会社概要

社名	株式会社オロ	<a href="http://www.oro.co.jp/">http://www.oro.co.jp/</a>
設立	1999 年 1 月	
代表者	代表取締役社長	川田 篤
従業員数	単体 227 人 / 連結 300 人 (2014 年 4 月 1 日現在)	
資本金	9,000 万円	
売上高	2014 年 3 月期	24 億 1500 万円
	2013 年 3 月期	21 億 8200 万円
	2012 年 3 月期	17 億 2100 万円
事業内容	ビジネスソリューション事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウド ERP「ZAC Enterprise」( <a href="http://www.oro.co.jp/zac/">http://www.oro.co.jp/zac/</a> ) の開発・提供</li> <li>・企業向けシステムソリューションの提供 他</li> </ul> コミュニケーションデザイン事業 ( <a href="http://www.oro.co.jp/cd/">http://www.oro.co.jp/cd/</a> ) <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業と各ステークホルダーとのコミュニケーション戦略立案</li> <li>・WEB サイト戦略立案・企画・構築・運用 他</li> </ul>	
所在地	東京本社	東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
	西日本支社	大阪府大阪市中央区伏見町 4-4-1 日生伏見町ビル本館 7 階
	中部支社	愛知県名古屋市中区錦 2-2-13 名古屋センタービル本館 8 階
	北海道支社	北海道札幌市中央区北三条西 3-1 札幌大同生命ビル 11 階
	宮崎サポートセンター	宮崎県宮崎市橘通西 2-4-20 アクア宮崎ビル 3 階
関連会社	中国	欧乐科技(大连)有限公司
	シンガポール	ORO Technology Singapore Pte. Ltd.
	ベトナム	ORO Vietnam Co., Ltd.
	マレーシア	ORO Malaysia Sdn. Bhd.